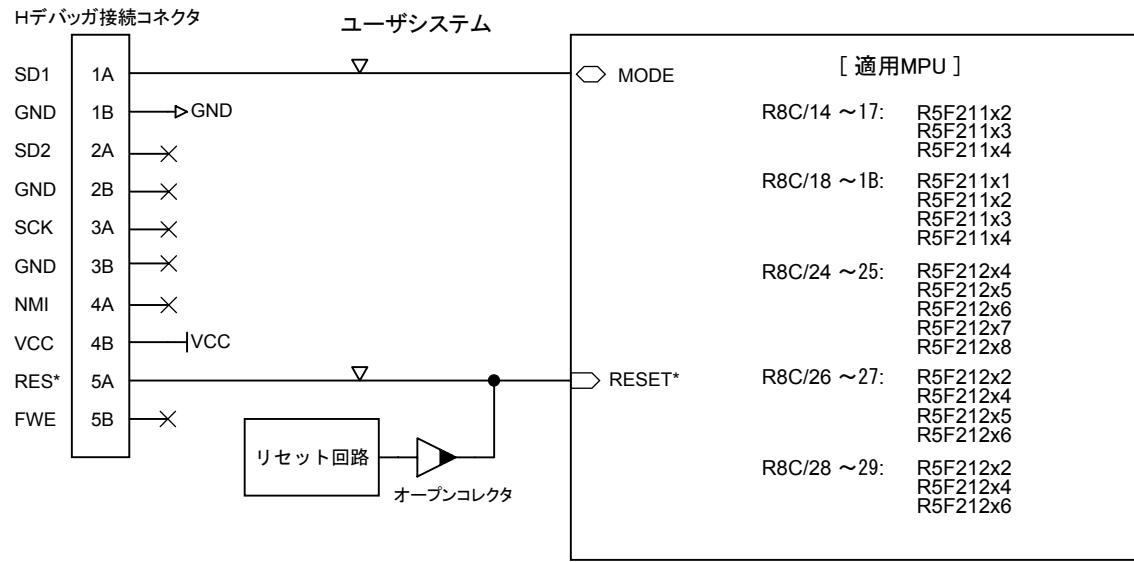


【接続例1－1】 R8C/14～1B, 24～29グループの場合 (R8C/Tinyシリーズ)



- 1) ▽印はプルアップ抵抗、▲印はプルダウン抵抗です。抵抗値は4.7K～22Kの範囲を推奨します。
- 2) SD2/SCK/NMI/FWE信号は使用しません。(どこにも接続せず開放にして下さい)
- 3) リセット回路の遅延時間は、200mSEC以下になる様ハード設計をして下さい。